

TOTO

洗髪器用サーモスタット混合栓

TL45型

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取り付けてください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。


1 安全上の注意




(安全のために必ずお守りください。)




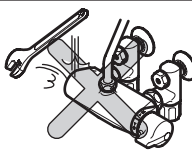
取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しく取り付けてください。


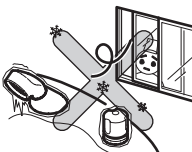

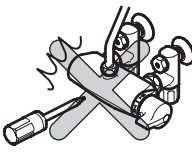


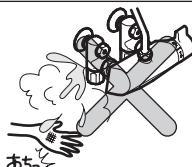
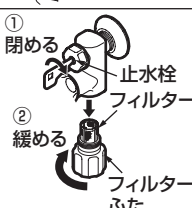
- この説明書では商品を安全に正しく取り付けただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

| 表示 | 意味 |
|---|--|
|  注意 | この表示の欄の内容を無視して誤った取扱いをすると、傷害又は物的損害が発生する可能性があることを示しています。 |

| | |
|---|---------------------|
|  | してはいけない「禁止」内容です。 |
|  | 分解しないでください。 |
|  | 必ず実行していただく「強制」内容です。 |

| 注意 | |
|---|---|
|  禁止 | 湯水を逆に配管しない 水を出そうとしても、湯が出てやけどをすることがあります。  |
| | 給湯温度は85℃より高温で使用しない 85℃より高温でご使用になると、水栓の寿命が短くなり、破損し、水漏れのため家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。  |
| | 強い力や衝撃を与えない 故障や水漏れの原因になります。  |

| 注意 | |
|---|---|
|  禁止 | 凍結が予想される場所に取り付けない 部品が破損し、水漏れして家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。  |
|  分解禁止 | 修理技術者以外の方は、水栓本体内部を分解しない 故障や水漏れの原因になります。  |
|  必ず実行 | 目盛り通りの湯が出るよう、必ず温度調節を行う 使用条件によっては目盛り通りの湯が出ず、やけどをすることがあります。  |
| | 本水栓のフィルターは、簡単に掃除ができますように手で取り外しができますので、水栓に通水した状態で取り外さないように注意する 湯水が噴き出して、やけどや家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。  |
| | フィルターの掃除をする際は、いきなりフィルターふたをゆるめずに、止水栓を閉めてから行う また、水栓本体および湯側取付脚が熱くないことを確認する 湯水が噴き出して、やけどや家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。  |

2 仕様

| | 総合セット 品番 | 構成内容 | | | | |
|---------|-------------|----------------|--------|----------|------------|------|
| | | サーモスタット 混合栓 | 給水栓 | 排水金具 | バック ハンガ | 壁止金具 |
| 壁 排水 | TL45P型 | TL45型 | TL12C型 | TK305EPN | TK305H | T8C |
| 床 排水 | TL45S型 | | | TK305ESN | | |

※品番は改訂する場合がありますので、ご了承ください。

| | | |
|---------|--------|---------------|
| 給水・給湯圧力 | 使用必要水圧 | 0.05MPa(流動時) |
| | 最高水圧 | 0.75MPa(静止時) |
| 使用最高温度 | | 85℃以下 |
| 使用可能水質 | | 水道水及び飲用可能な井戸水 |
| 使用環境温度 | | 1~40℃ |
| 用 途 | | 業務用 |

3 取付け前に

- 給水圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁で0.2MPa程度に減圧してください。快適に水栓をお使いいただくためには、0.2MPa程度の水圧をおすすめします。
- 給水圧力は給湯圧力より必ず高くするか、同圧になるようにしてください。
- 給湯温度は、使用する温度より10℃以上高く設定してください。
- 誤操作などによるやけど防止のため、60℃給湯をおすすめします。
- 給湯機からの給湯管は、抵抗を少なくするため最短距離で配管し、配管には必ず保温材を巻いてください。
- 梱包前に通水検査をしていますので、商品内に水が残っている可能性があります。商品には問題ありません。

4

部品の確認

次の部品があることを確認してください。

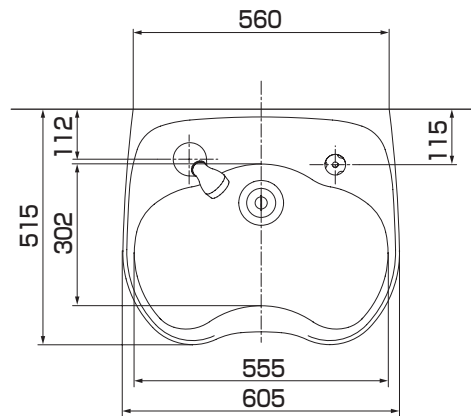
| サーモスタット混合栓* | | 取付金具 | | その他 |
|---|--|---|-------------------------------|--|
| <p>サーモスタット本体</p> <p>フランジ(2個)</p> <p>パッキン</p> <p>フィルターふた</p> <p>取付脚(2個)</p> <p>連結管</p> | | <p>バックハンガ</p> <p>壁止金具(2個)</p> <p>止めねじ(5本)</p> <p>座金</p> <p>止めねじ(2本)</p> | | <p>開閉工具*</p> <p>施工説明書*</p> <p>取扱説明書*</p> |
| 排水金具 | 給水栓 | | | |
| <p>排水栓部</p> <p>排水管(Pタイプの場合のみ)</p> <p>排水管(Sタイプの場合のみ)</p> <p>フランジ</p> | <p>シャワーヘッド</p> <p>パッキン</p> <p>シャワーハンガ</p> <p>シャワーホース</p> <p>開閉ハンドル</p> <p>座金(2個)</p> <p>止めねじ(2本)</p> <p>給水金具本体</p> | | <p>つかいかたラベル*</p> <p>取付注意札</p> | |

*品番によっては図と現品の形状が一部異なります。
 *サーモスタット混合栓のみをご購入の場合は、*の部材のみ入っています。

5

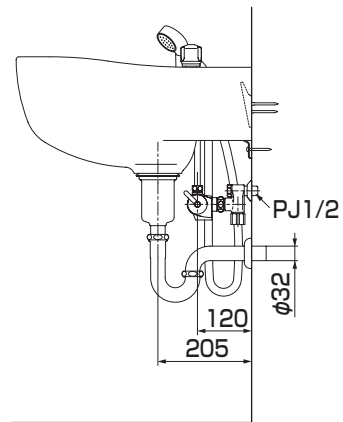
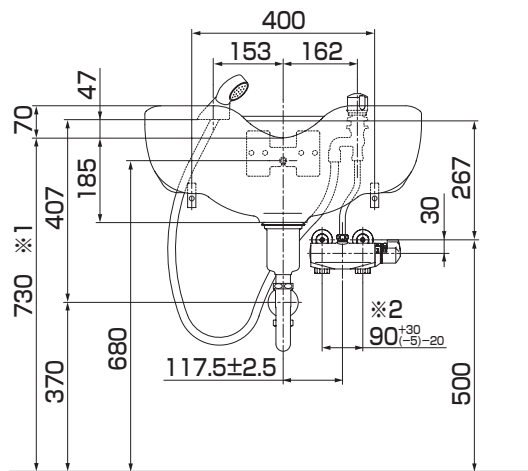
完成図

S305DNU+TL45P型の場合



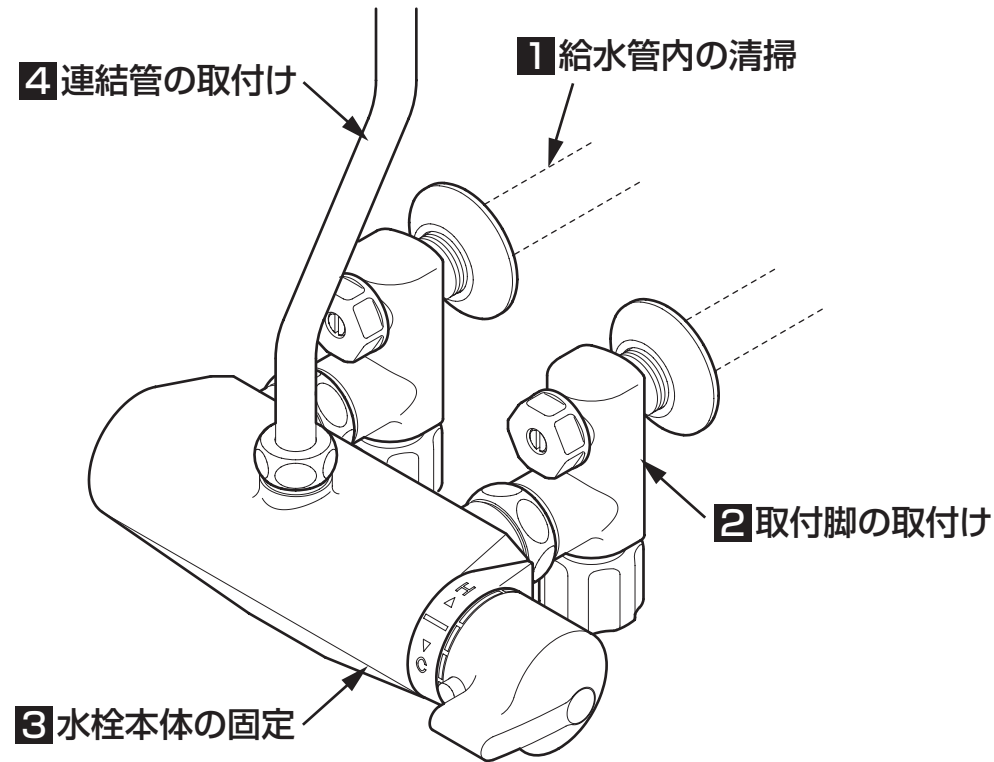
※1：洗髪器の取付高さ730mmは参考寸法です。
この高さは洗髪状態において椅子の首当てと、洗髪器の首当てがほぼ同じ高さになるように十分打合せの上取り付けてください。

※2： 90°_{-20} の範囲は、フィルターふたを外してから取付脚を取り付けてください。



6-1

施工手順



1 給水管内の清掃

取り付ける前に必ず給水管内のごみ、砂などを完全に洗い流す。

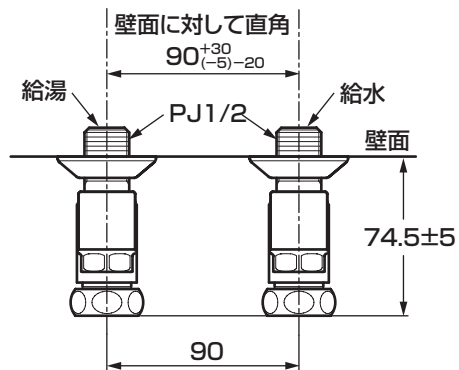
重要

裏面へつづく

6-2 施工手順

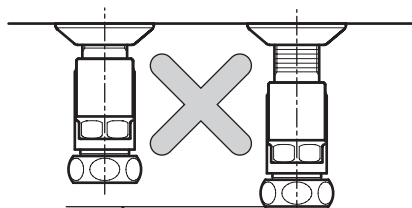
2 取付脚の取付け

取付脚を取り付ける。(給水・給湯側)



注意

芯間が $90 - \frac{5}{20}$ の場合、フィルターふたが当たるので、フィルターふたを外してから取り付けてください。



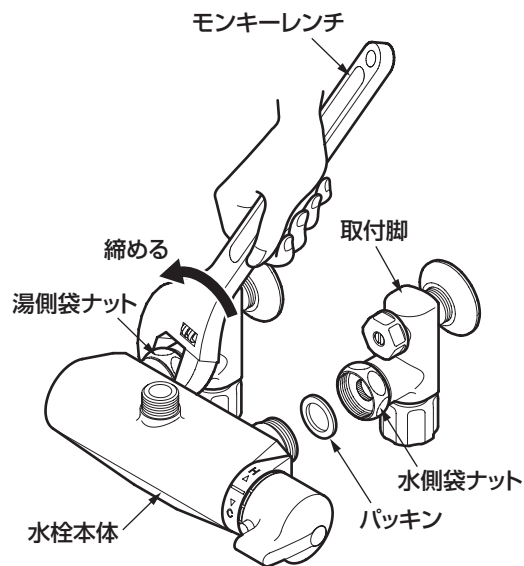
左右止水栓の端面は壁面に対して平行で面一のこと

3 水栓本体の固定

- ①水栓本体を取付脚に取り付ける。
- ②水平になるように調整しながら、湯側・水側の袋ナットを交互に締め付ける。

注意

- 緩みがないようにしっかり締めてください。
袋ナットが確実に締め付けられていないと、本体が傾いたり水が漏れることがあります。
- 取付脚は回さないでください。
配管との接続が緩み水漏れのおそれがあります。
- パッキンが入っていることを確認してください。
パッキンが入っていないと水漏れのおそれがあります。

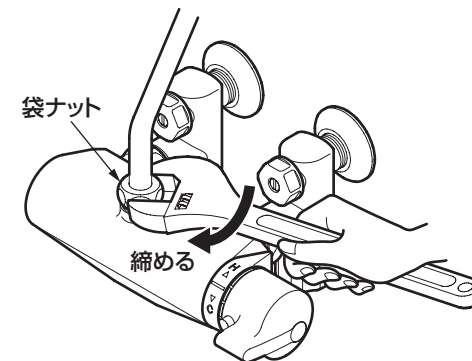
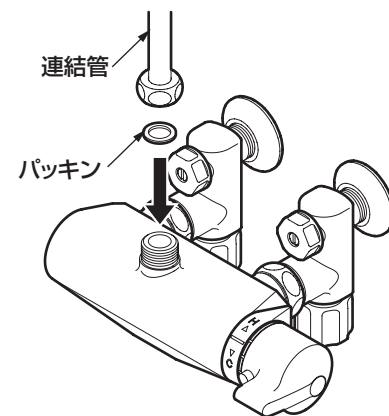


4 連結管の取付け

連結管を図のように取り付け、袋ナットを締め付ける。

注意

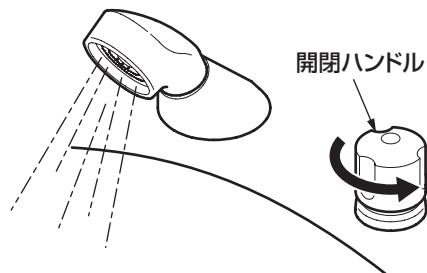
パッキンが入っていることを確認してください。



1. 水出し確認

取付けが完了した後、配管部の元栓を開け、シャワーから水が出るか確認してください。

※サーモスタット混合栓のみをご購入の場合は、別途給水栓をご購入ください。

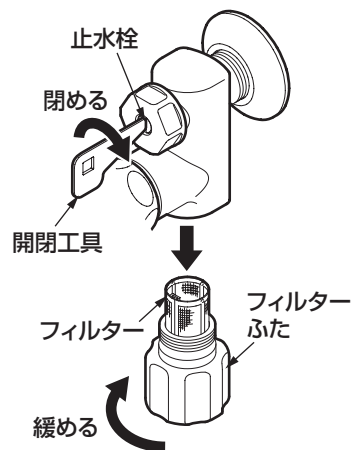


2. フィルターの掃除

取付け後は必ずフィルターを掃除してください。

フィルターが詰まると流量が少なくなったり、水又は、熱湯しか出なくなるなど、十分な機能が発揮されなくなります。また、お客様にもとときき掃除していただくようにご説明願います。

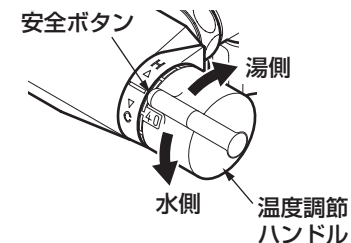
※フィルターを掃除する際は、止水栓を閉め、フィルターふたを外してください。また、水栓本体及び湯側取付脚が熱くないことを確認してください。(詳しくは、取扱説明書の「日頃のお手入れ」を参照してください。)



3. 流量の調節

開閉ハンドル全開時の流量が多すぎる場合などは、次の要領で**止水栓**を調節してください。

1. 温度調節ハンドルを下(水側)いっぱい回し、開閉ハンドルを反時計回りに回す。

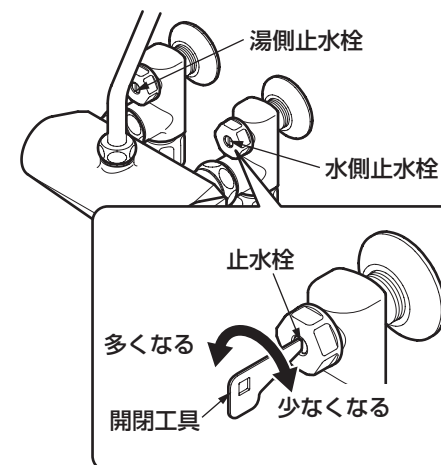


2. 流量が10L/分程度(洗面器一杯にするのに約20秒弱)になるように水側止水栓で調節する。

※時計回りに回すと流量が少なくなり、反時計回りに回すと多くなります。



3. 温度調節ハンドルを安全ボタンを押しながら上(湯側)いっぱい回し、2.と同じように湯側止水栓で流量を調節する。



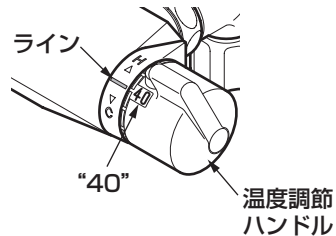
4. 吐水温度の確認

温度調節ハンドルは工場で設定していますが使用条件（給水・給湯圧力、給湯温度）が異なると、表示通りの吐水温度にならないことがあります。吐水温度が表示通りになっているか以下の要領で確かめてください。

1. 給湯機の給湯温度を設定する。

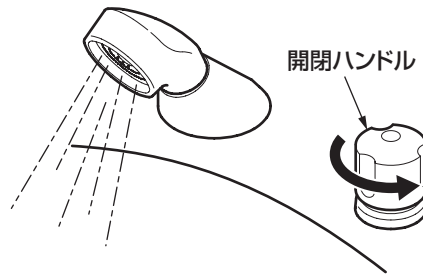
給湯機の給湯温度は吐水温度より10℃以上高く設定してください。

2. 温度調節ハンドルの目盛り"40"をラインに合わせる。



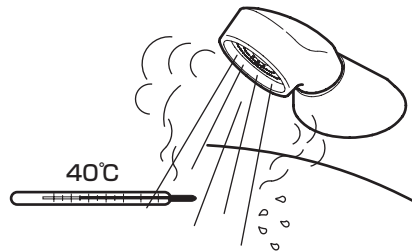
3. 開閉ハンドルを反時計回りいっぱい回す。

シャワーヘッドから水が出ます。



4. 吐水温度を確認する。

吐水温度が適温（およそ40℃）であればそのままご使用いただけます。吐水温度が適温からずれている場合は、**5. 温度調節ハンドルの設定**を参照の上、温度調節ハンドルを設定し直してください。



5. 温度調節ハンドルの設定

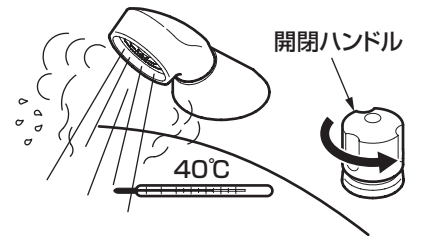
※吐水温度が表示通りになっていない時に行ってください。

1. 開閉ハンドルを反時計回りいっぱい回す。

シャワーヘッドから水が出ます。

2. 温度調節ハンドルを目盛りに関係なく40℃の湯が出る位置まで回す。

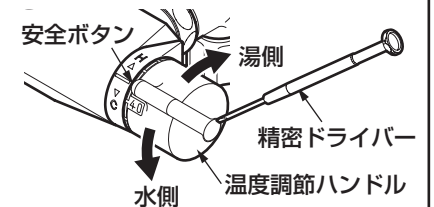
温度調節ハンドルは目盛り"40"付近でロックされますので、これより高温の湯を出したいときは、安全ボタンを押しながら回してください。



3. 温度調節ハンドルを外す。

温度調節ハンドルが回らないように注意してキャップ・小ねじ・座金を外してハンドルを抜き取ってください。

※ブッシュが外れた場合、元通りに差し込んでください。

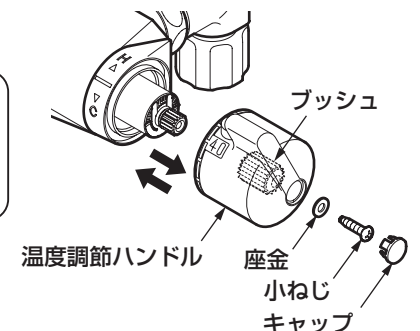


豆知識

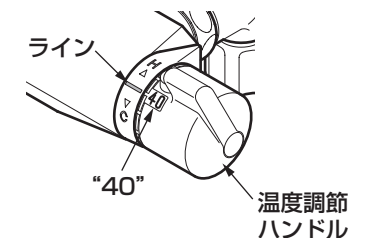
キャップは精密ドライバーなどの先の細いものを使用し、めっき表面を傷つけないように注意しながら外してください。

4. 温度調節ハンドルを取り付ける。

目盛り"40"の文字とラインを合わせて温度調節ハンドルをはめ込み、座金・小ねじで固定してキャップを取り付けてください。



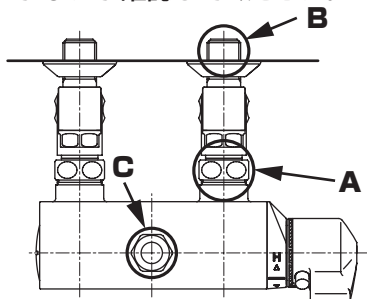
5. 固定後に40℃の湯が出ているか確認する。



取付けが完了した後、次の項目を確認してください。

水漏れの確認

水漏れがないか確認してください。



A・Cから水漏れがある場合

パッキンが入っているか確認後、再度、袋ナットを締め直してください。

Bから水漏れがある場合

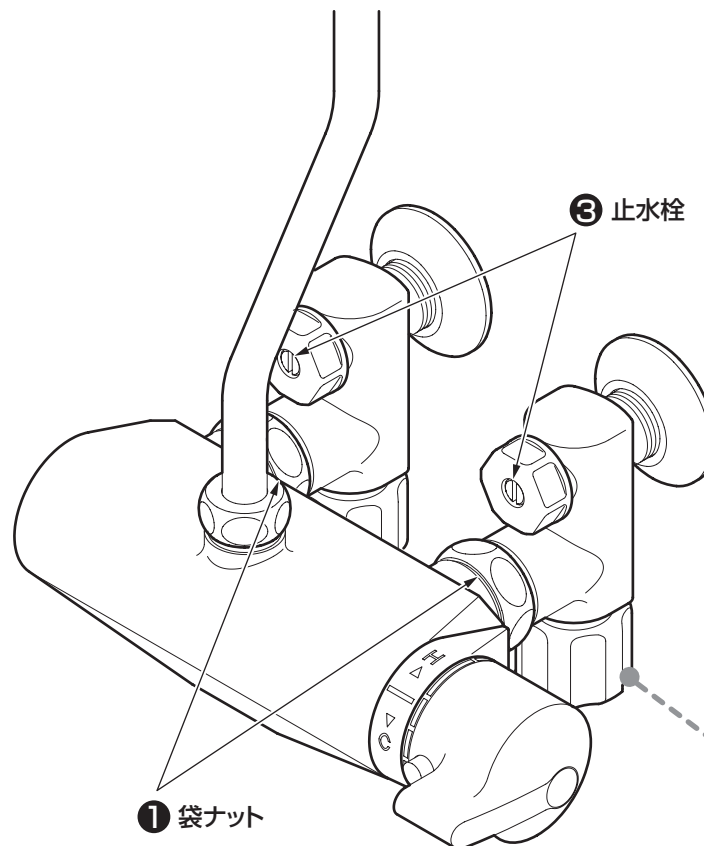
配管に腐食・ひび割れなどが無いことを確認の上、再度取り付け直してください。

ガタツキの確認

ガタツキがないか確認してください。

① 袋ナットの緩みはないですか？

↳ 6-2 - ③「水栓本体の固定」参照



流量及び吐水温度の確認

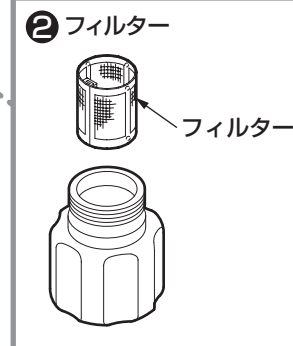
流量が少ないときや、温度調節がうまくできない場合は、次の項目を確認してください。

② フィルターのごみづまりはないですか？

↳ 7-1 2.フィルターの掃除参照

③ 止水栓は開いていますか？

↳ 7-1 3.流量の調節参照



※同梱の取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。